



## 「ICTを活用した地域のあり方 に関する研究会」の開催

2007/12/20

総務省自治行政局自治政策課

# ICTを活用した地方行政への住民参画のあり方に関する調査研究 検討の流れ



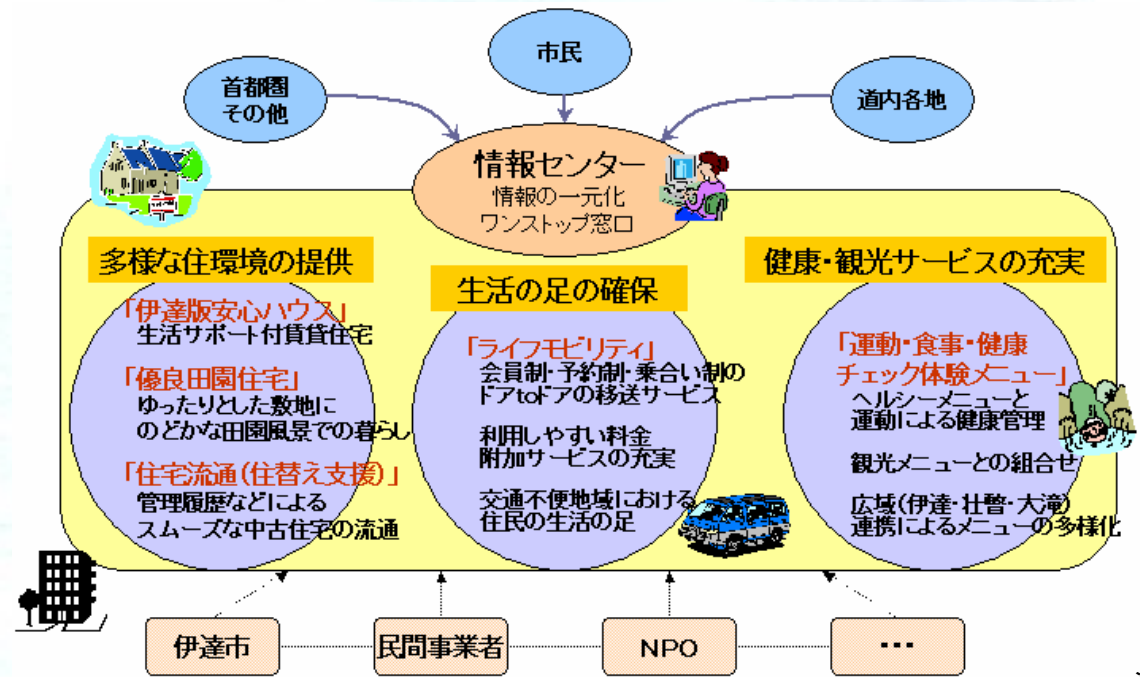
# ● ● ● 住民参画の促進による地域活性化（1）

高齢者の生活に関する産業を地域で強化する構想を掲げ、  
地域事業者が参画しやすい制度を設計

## 伊達ウェルシーランド構想（伊達市）

課題解決の方向性

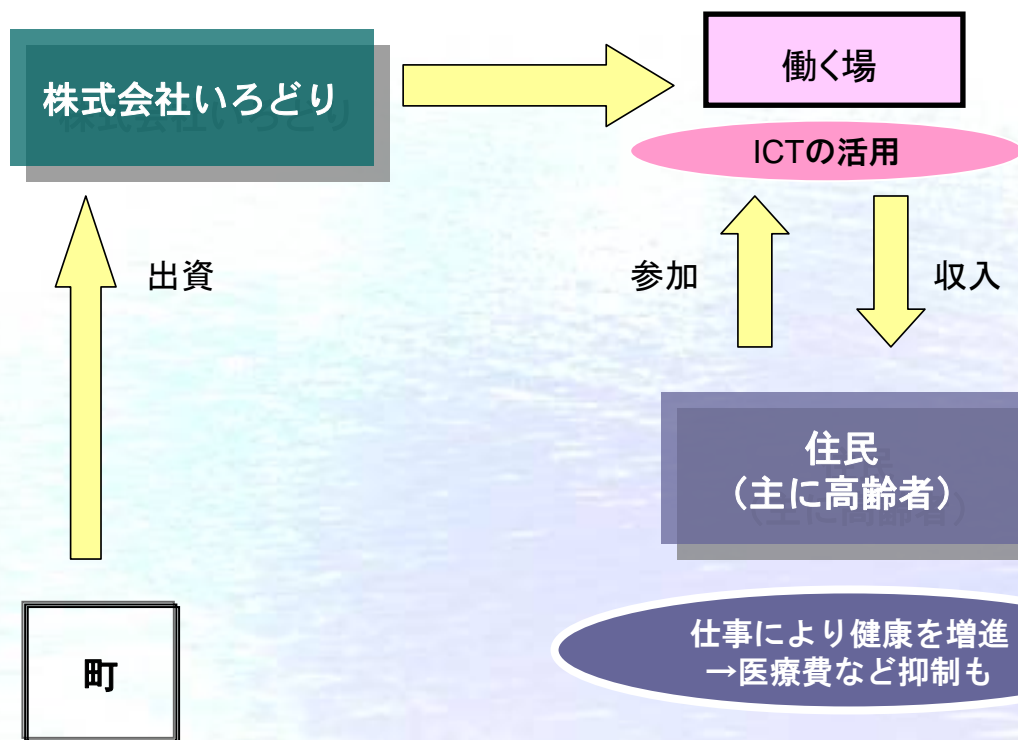
- ・ 地域事業者のメリットを考慮した施策・地域サービスを検討
- ・ 検討段階から地域住民を巻き込み



## ● ● ● 住民参画の促進による地域活性化（2）

働く場の創出により、高齢者の健康を維持・増進

株式会社 いろどり（徳島県上勝町）



写真：株式会社いろどりホームページから引用

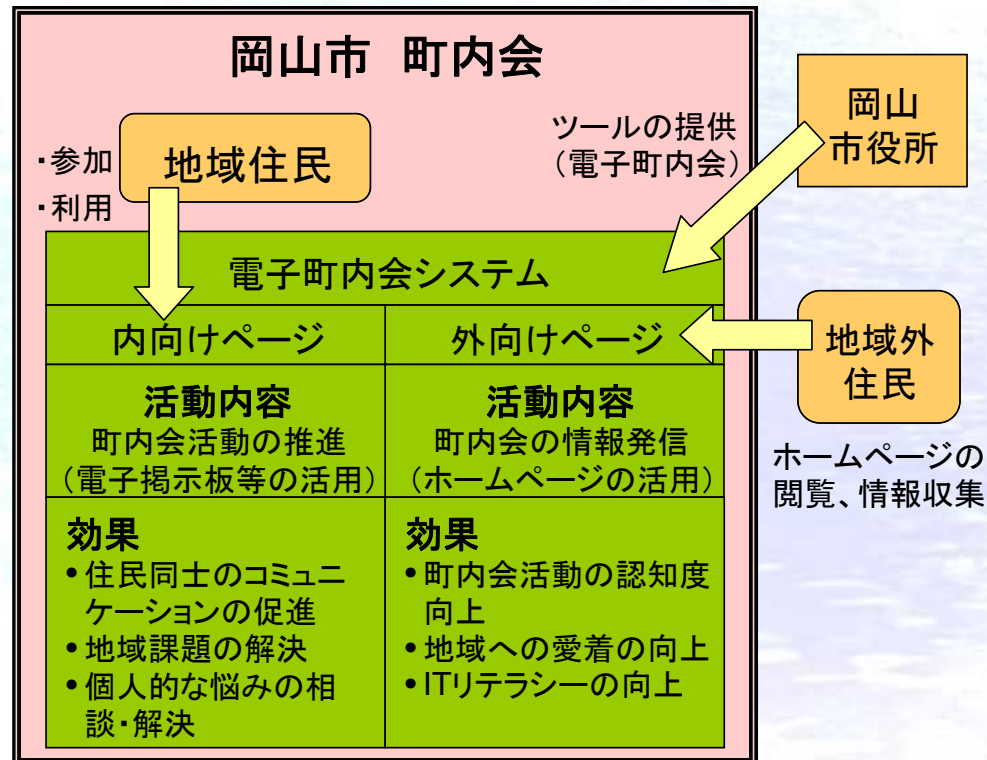
# ● ● ● 住民参画の促進による地域活性化（3）

時間・場所に左右されないWeb上での町内会活動により、住民の交流を図る

## 岡山県岡山市「電子町内会」

課題解決の方向性

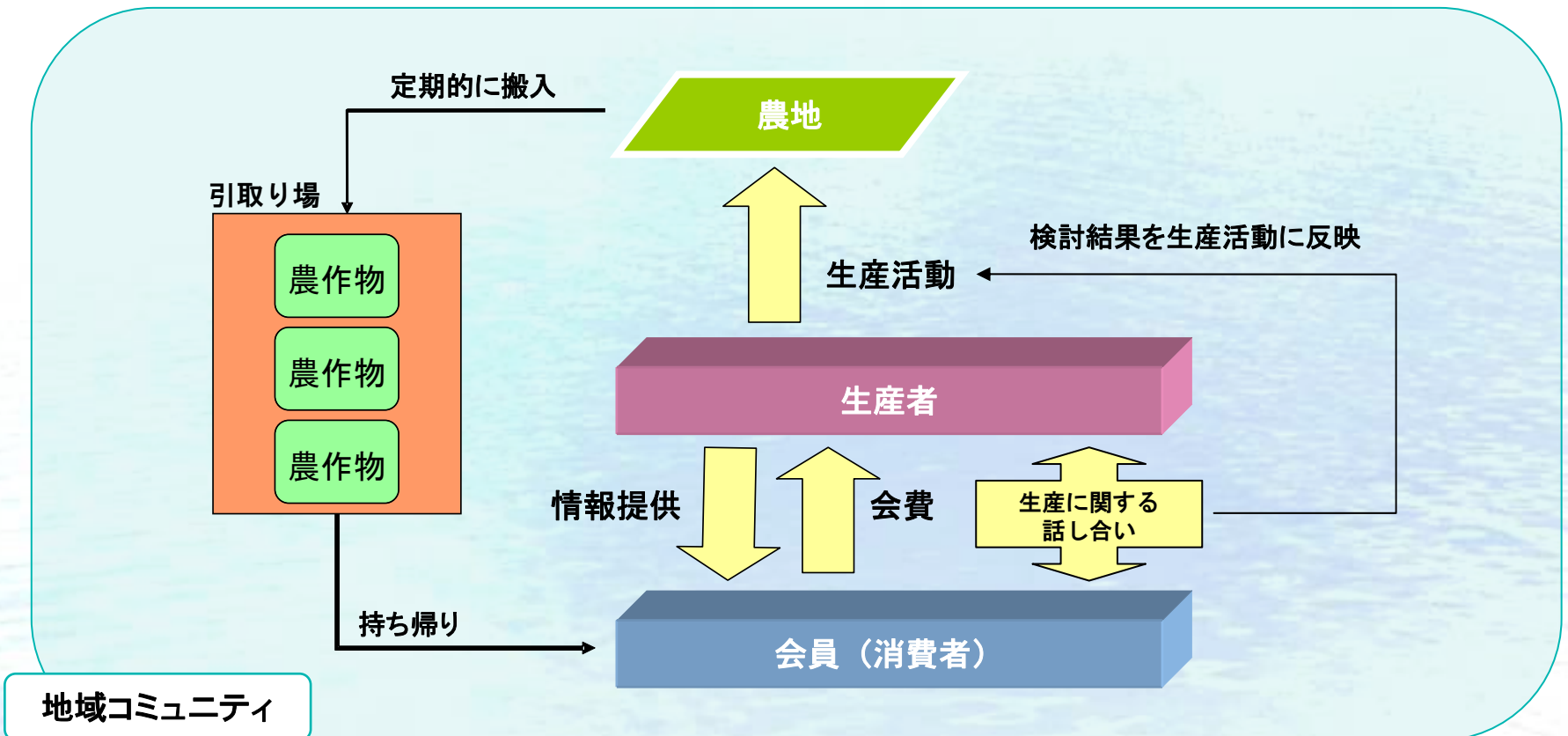
電子町内会というツールを町内会に提供することにより、世代や生活時間帯が異なる地域住民同士の交流を実現し、町内会活動を推進することができる



# CSAモデルとは

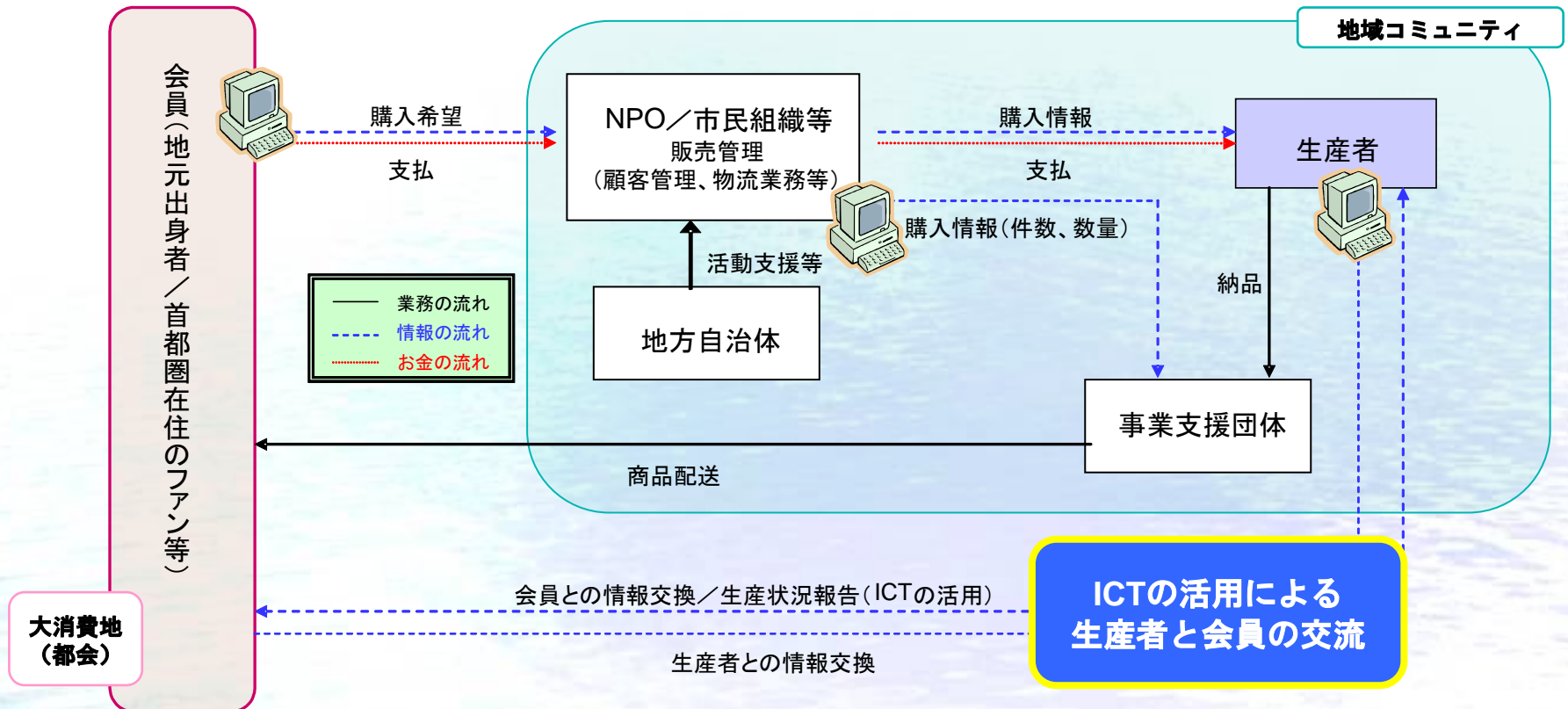
## CSA : Community-Supported Agriculture 「地域に支えられた農業」

会員（消費者）がシーズン開始時に収穫予定作物の代金を生産者に支払い、定期的に収穫された生産物を受取る仕組み。



# ICTを活用した地域産業支援モデル

生産者・会員（消費者）間をSNSなどのICTツールで結びつけることにより、便利で円滑な交流手段を提供する。

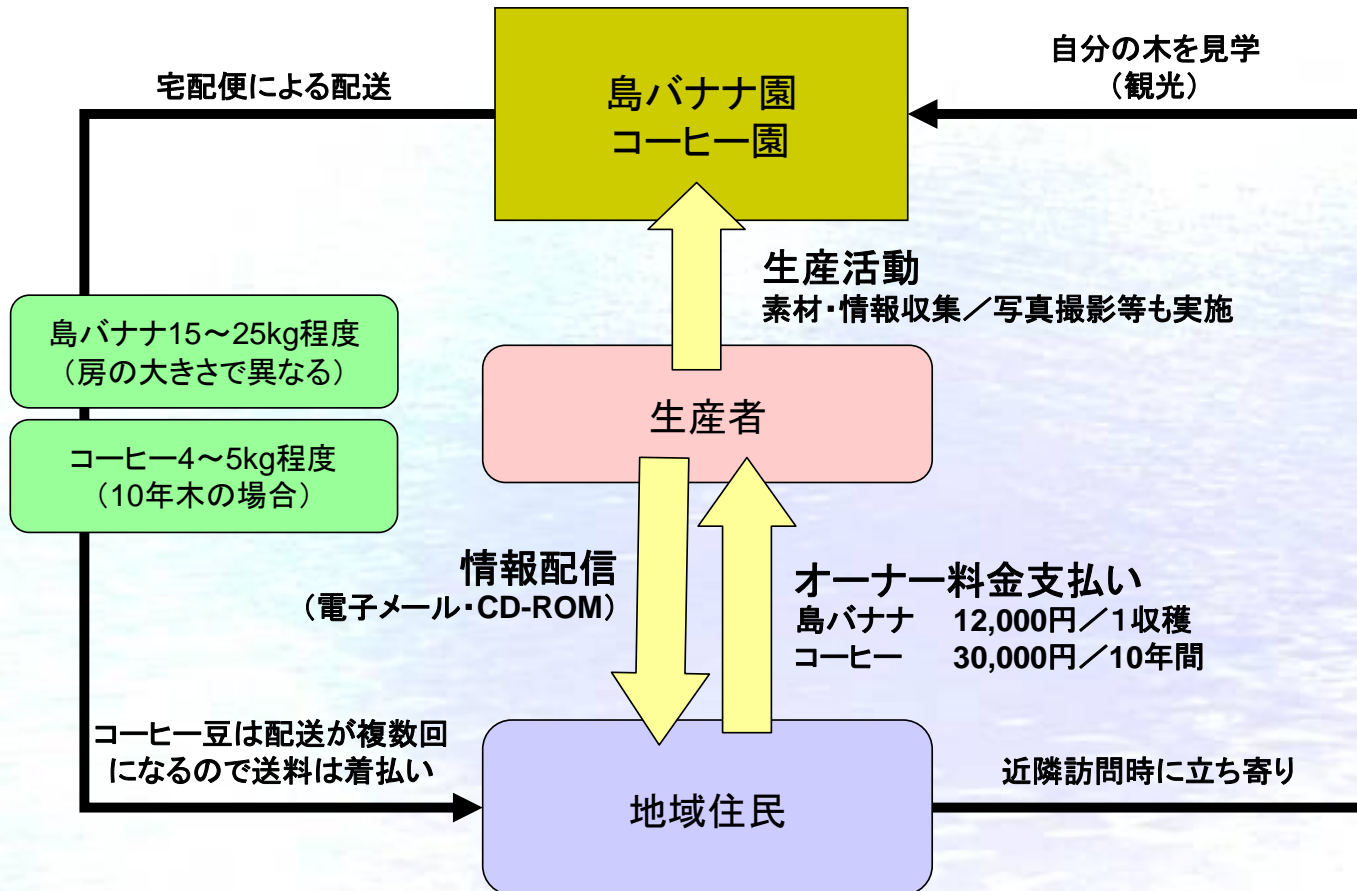


# ● ● ● 地域ファン・オーナー制度などの例（1）

## 沖縄県南風原町「島バナナの木オーナー制度」

島バナナ・コーヒーの木オーナーを募集。

収穫された果実を受け取ることができ、生育状況は電子メールで毎月配信。



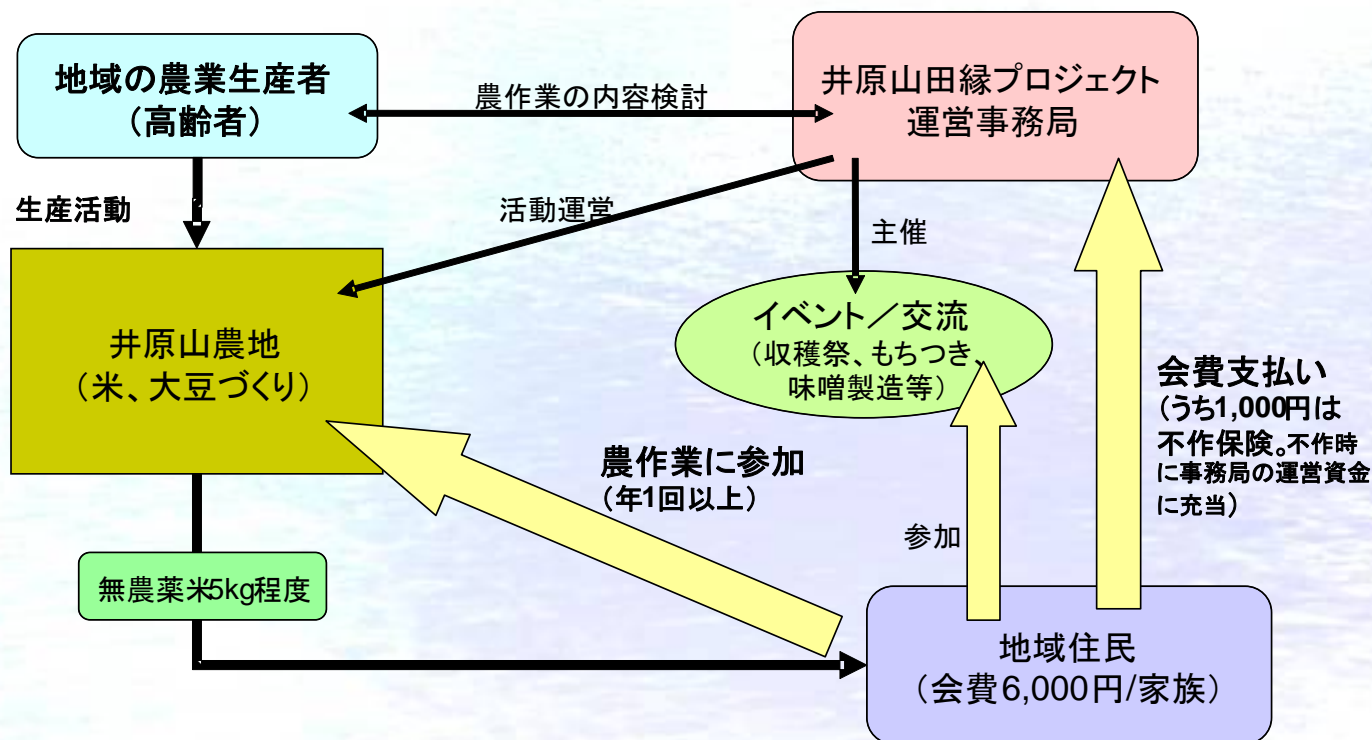


## ● ● ● 地域ファン・オーナー制度などの例（2）

### 福岡県福岡市・前原市 井原山地区「井原山 田縁プロジェクト」

跡取りのいない農家が農作業に参加する会員を募集。

会員は収穫物のほか、毎回の農作業で地域通貨を得ることができる。



# 研究会スケジュール案

回	日時	会場	議題	ICTを活用した地域産業の育成全般について	地域産業支援モデルについて
第1回	12月20日(木) 18:30~20:00	ホテル ニューオータニ 「翠鳳の間」	○昨年度までの成果について ○今年度の検討テーマについて		●地域産業支援モデルについて ●実証実験の説明
第2回	1月17日(木) 15:00~17:00	ルポール麹町 「エメラルド」		●参考事例の紹介・分析 ●ICTを活用した地域産業育成に伴う課題分析	●実証実験団体の紹介・評価
第3回	2月29日(金) 16:00~18:00	東京国際 フォーラム G602	○まとめ	●(追加的事例の紹介) ●自治体の役割に関する考察	●地域産業支援モデルへの評価